

平成25年度「使える英語プロジェクト事業」公開授業及び研究協議会の報告書

市 町 村 名 岸和田市

実践研究校名 桜台中学校

【公開授業】公開日：平成25年11月5日

対象学年：中学校3年

(教材・教科書名) NEW HORIZON 3 (単元名) Unit3 Fair Trade Chocolate (現在完了の復習)	(本時の指導の目標) 現在完了の文を使って、自分の事を表現したり、友達にインタビューして友達を紹介したりできるようになる。
---	--

(本時の授業において工夫した点)

- ・ALTとの会話により、英語でのコミュニケーションに自信を持たせること。
- ・プランを明示することにより、学習内容の把握をさせること。
- ・ペアでの activity や game を行うことで、楽しみながら学習できるようにすること。

(授業後を終えた教員の感想)

- ・Unit3で習ったところを取り上げて活動をしたので、概ね積極的に取り組むことができた。
- ・提示したフレーズを見ながらの対話活動になる場面が多くなってしまった。

【公開授業】公開日：平成25年11月5日

対象学年：中学校2年

(教材・教科書名) New Horizon 2 (単元名) Speaking plus3 道案内	(本時の指導の目標) バスや電車を使っての道案内ができ、また、自分が道で困った際に他の人に質問できるようになること。
---	---

(本時の授業において工夫した点)

- ・英語の歌を活用し、雰囲気作りをする。
- ・グループでの活動を取り入れることで、全員が活動できるようにする。
- ・JTEが質問をすることにより、発表の聴き取りに対する意識を高めること。

(授業後を終えた教員の感想)

- ・グループで場面設定を行う中で、取り組めていない生徒がでた。
- ・英語の歌詞から興味付けはできている。

【研究協議会】

(テーマ) How to promote “Useful English Project”	(指導・助言者) 岸和田市教育委員会 人権教育課 八幡 泰輔 指導主事
---	--

(研究協議会で出された意見)

- 教育のゴールをもって取り組むことが大切。
- 小中の連携を行っているが、さらに綿密にしていくことが必要。
- 活用の時間をたくさんとり、興味を持って意見を交わし、尊重する姿勢を養うことが大切。
- ペアやグループなどの形態を、ねらいをもって活用し、テンポのよい授業づくりが必要。
- ユニバーサルデザインを意識した授業づくりも大切。

(まとめ)

1. 小学校の学びにより、スムーズな学習ができるように少しずつなっている。より連携を深め、学習内容や指導にいかしていく。
2. 定着を図るための学習活動を取り入れていくことが大切である。
3. 中学校英語科における指導では、4 技能を統合的に指導し、コミュニケーション能力を育むことが不可欠となる。